

オラクルの SOA ガバナンス・ソリューション

おもな機能と利点

SOA を管理し、ROI とサービスの再利用を最大化して、ポリシーを最大限遵守する。

機能

- サービス・インベントリと関連するリレーションシップの検出、マッピング、および管理の自動化
- 実行時および設計時におけるサービスと複合アプリケーションの可視化
- 稼働中および開発中のサービスへのアクセス
- 資産および適用済みポリシーの可視性、ライフ・サイクル、および変更の管理
- 承認およびポリシー管理によるガバナンスの実施
- サービスのライフ・サイクル全体での再利用の追跡およびレポート作成
- コンプライアンス、パフォーマンス、および ROI メトリックに基づく重大な決定の支援

利点

- サービスの再利用および資産の共有による ROI の最大化とコストの削減
- ポリシー実施とサービス・レベル管理によるリスクの軽減
- 自動化による効率性の向上
- 進捗およびビジネス価値の測定による成功度合いの明示
- サービス利用の促進によるビジネス・アジリティの向上

サービス指向アーキテクチャ (SOA) は誇大広告ではなくなり、ビジネスの成果をもたらす IT 戦略として広く受け入れられるようになりました。効果的な SOA ガバナンスは、測定可能で持続可能なビジネス価値の実現、コストの削減、効率性の向上、可視性の向上に欠かせません。実際、SOA ガバナンスがなければ、多くの SOA イニシアチブは失敗します。オラクルが提供する包括的な SOA ガバナンス・ソリューションは、人、プロセス、およびテクノロジーを統合して、組織が SOA の目標 — SOA の完成に至るあらゆるレベルでの目標 — を達成できるよう支援します。初期段階にある SOA プロジェクトでは、アーチファクトのライフ・サイクル管理を自動化することが必要になりますが、さらに進んだ段階にある組織では、ビジネス形態がどのように変化するかで SOA の成功度を測定します。技術面およびビジネス面の両方で SOA を進展させるには、ガバナンスの支援が不可欠です。

よくある SOA の問題に対する解決

SOA が主流になり、多くの組織で効果が出始めています。しかし、ほとんどの組織は SOA を導入する過程で大きな課題に直面し、次に示すような文化的、組織的、および技術的な課題が重なり合って、作業が複雑になりました。

- SOA イニシアチブに参加するさまざまなチームの調整が困難である
- IT 環境の複雑さが増す
- SOA 資産および情報の可視性に制限がある
- セキュリティおよびサービス品質 (QoS) に関連したリスクがある
- 数多くのサービス・アーチファクトおよびコンポジットを効果的に管理できない
- 共有サービスに連携性および信頼性がない
- 変更による影響の評価および管理ができない
- 組織の目標、プロセス、およびポリシーの実施に整合性がない
- SOA の進捗、ビジネス価値、および投資回収率 (ROI) を測定するための信頼できる正式な手段がない

これらはすべて、ガバナンスが効果的ではない、あるいはまったく存在しない証拠です。効果的な SOA ガバナンスを規定している組織には、このような問題を予防、修正、解決するためのプロセス、ポリシー、測定方法があります。

SOA ガバナンスの役割の理解

SOA ガバナンスの役割は、サービスがビジネス要件およびアーキテクチャ要件に沿って計画、設計、作成、デプロイ、利用、運用され、SOA が常に測定可能なビジネス価値を提供するように保証することです。ガバナンスは、アプリケーションおよびビジネス・プロセス全体の制御と管理に対応し、企業内のほかの資産に対するサービスの関係を追跡するものでなければなりません。また、SOA におけるこうした要素の集合が、どのようにしてビジネス自体に直接的なメリットをもたらすかを示すものであることが必要です。SOA 投資に固有のリスクは、効果的な SOA ガバナンスにより軽減されます。ガバナンスは、サービス・アーキファクトおよびプロセスを管理することで始まります。ただし、ガバナンス・フレームワークが優れていれば、最終的にプロジェクト・チームは、共通の目標、共有サービス、および標準規格に焦点を合わせた行動をとるようになります。このような変化を起こすには、人、プロセス、テクノロジーを適切に組み合わせることが必要です。

成功を目指した自動化の採用

SOA の実装は大規模で重要な仕事ですが、段階的な管理が可能であり、ガバナンス・ツールおよびガバナンス・テクノロジーにより自動化できます。手動プロセスで必要なレベルの可視性と制御を実現することは困難であり、評判がよくありません。これに対し、オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションでは、重要な SOA ガバナンス・プロセスが自動化されています。ガバナンスを自動化することで、組織はビジネス連携の実現と維持、コンプライアンスと統制の促進、測定可能な ROI の明示を、より簡単に実施できます。このソリューションは、参加チームにかかるオーバーヘッドを減らしながら、SOA のメリットを引き出します。

SOA ライフ・サイクル全体にわたり、オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションは、Oracle Enterprise Repository、Oracle Service Registry、Oracle Web Services Manager、Oracle Management Pack Plus for SOA を組み合わせて構築されています。これらのテクノロジーは、そのまま SOA インフラストラクチャと統合されるもので、ガバナンス・ライフ・サイクルの自動化を重視したものです。これらのテクノロジーを使用することで、ガバナンス・ポリシーとガバナンス・プロセスの実装が格段に容易になり、設計時と運用時の双方における SOA の成功度合いが大幅に高まります。また、オラクルのガバナンス・ソリューションには、短時間で稼働させるためのベスト・プラクティスと、SOA の取組みのガイド役となるベスト・プラクティスが組み込まれています。SOA プログラムに着手したばかりなのか、既存のプロジェクトを拡張しようとしているのに関係なく、オラクルのソリューションをガイドにして、実証済みの測定可能な SOA を問題なく実現できます。

ソリューションのおもな利点

オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションを適切に実装している場合のおもな利点は次のとおりです。

- SOA イニシアチブにおけるコストが削減され、リスクが軽減される
- SOA 資産およびインフラストラクチャの可視性と管理性が向上する
- 効率性が向上し、SOA プロジェクトでよりよい結果が得られる
- SOA 投資の進捗および価値を測定できる

これらが総合されて、あらゆる SOA イニシアチブの最終的な目標である成功が得られます。

コストの削減とリスクの軽減

オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションを使用すると、サービスの再利用を最大化するためのサービス、プロセス、および関連資産の作成とプロビジョニングが容易になります。組織は大幅な節約のために IT を統合しながら、ソフトウェアの実装およびメンテナンスのコストを削減できます。一方、実行時におけるガバナンス能力で、複雑さの増加に伴うセキュリティ・リスクとパフォーマンス・リスクが軽減されます。

コスト削減に関連する機能は次のとおりです。

- BPM および共有サービス環境でサービスを再利用するためのプロアクティブなサポート
- ビジネス価値を最大化する SOA 資産のポートフォリオの管理
- IT の統合に向けた規範的アプローチ

リスク軽減に役立つ機能は次のとおりです。

- サービスやそのほかの資産を広範囲で使用する前に、基準、ポリシー、および企業のガイドラインに準拠していることを承認
- ポリシー管理（セキュリティ標準およびサービス・レベル管理の実施）
- 変更の自動通知
- 複合アプリケーション環境におけるパフォーマンス問題の迅速な解決

SOA 環境の可視化

オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションでは、SOA 資産と資産の関係性が、あらゆる関係者に明瞭かつわかりやすく表示されます。そのため、重複作業が削減され、再利用が最大化され、プロセスの変更が告知されます。このソリューションでは次のことができます。

- 異機種環境への SOA アーキファクトの取込み、集計、公開を自動的におこなう
- Oracle および Oracle 以外のインフラストラクチャをサポートし、SOA の全体像を把握する

- 現存する資産だけでなく、計画中の資産または開発中の資産を可視化して、重複作業をなくす
- 変更の影響分析のために、サービス、アーチファクト、ビジネス・プロセス、ポリシー、アプリケーションを結合するリレーションシップおよび依存関係のマッピングと更新を自動的におこなう
- サービスのパフォーマンス、品質、企業標準へのコンプライアンスに関する重要情報の収集と伝達をおこなう
- 実行時におけるクライアント、サービス、プロセス、およびほかのアプリケーション・コンポーネント間の動的なインタラクションを、エンド・ツー・エンドのビジュアル・モデルとして表示する



図 1：資産の依存関係の可視化

SOA プロジェクトのよりよい結果につながる効率性の向上

SOA プロジェクトでは、ベンダー、プロバイダ、消費者、設計者、ポリシー管理者が共同作業をおこないます。ユーザーが共有情報や SOA のライフ・サイクル管理に役立つ自動プロセスにアクセスできず、SOA 環境を信頼していない場合は、効率性やサービスの利用が低下します。SOA 投資は完全に失われてしまうでしょう。

しかし、オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションでは次のことができます。

- ライフ・サイクル全体でのサービスの適用性、価値、品質、パフォーマンス、およびセキュリティについての情報を集約することで、信頼できるコミュニティを築く
- サービス・エンドポイントの管理を含む設計時から配置までの、SOA 資産およびその依存関係の収集、調査、メンテナンスを自動化する
- ベスト・プラクティスに基づく標準ワークフローを使用して、繰返し可能なライフ・サイクル管理プロセスを用意する
- 承認プロセスおよびポリシー管理を使用して制御を自動化する
- 影響分析、監査、およびほかの追跡機能を使用して変更管理をサポートする

SOA 投資の進捗および価値の測定

SOA 投資の価値を完全に実現するには、時間がかかると同時にリソースが費やされます。プロジェクトを成功させるには、プロセス全体を通して、進捗と得られた結果を明らかにできることが重要です。オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションには、ガバナンスを実践することの有効性と SOA の全体的な成功度合いについて、経営幹部や設計者が評価するのに必要な可視性を備えています。

投資を推進し続けられるよう支援する機能は、次のとおりです。

- サービス価値、コンプライアンス、パフォーマンス、および ROI フィードバックに基づく重大な決定の支援
- 開発における再利用、実行時のサービス呼出し、レポート済み回避コストを含む、サービス・ライフ・サイクル全体での再利用の追跡とレポート作成
- アーチファクト利用率の自動検出を使用したアクション、結果、進捗の監視と測定、ポリシーの検証、アーキテクチャ・コンプライアンス、パフォーマンス・メトリック、セキュリティ例外、サービス品質メトリック、節約
- プロジェクトと作成または消費される資産が、企業の目標に一致していることを保証するツール
- 既存の SOA インフラストラクチャと導入予定の SOA インフラストラクチャの通信

Measuring Progress		Reference Architecture Capabilities by Portfolio							
Portfolio	Priority	Total Cap.	Complete %	Investment	Funded %	Investment	Proposed (with Estimates) %	Investment	Proposed (no Estimates) %
Overall	Phase 1	29	55%	\$17,915,000.00	39%	\$4,490,000.00	7%	\$320,000.00	0%
	Phase 2	1	0%		0%		0%		100%
Customer Management	Phase 1	2	50%	\$2,510,000.00	50%	\$810,000.00	0%		0%
	Phase 2	1	0%		0%		0%		100%
Demand Origination	Phase 1	7	57%	\$5,210,000.00	29%	\$830,000.00	14%	\$200,000.00	0%
eXcontrol	Phase 1	1	0%		100%	\$500,000.00	0%		0%
Leads Gen	Phase 1	3	67%	\$2,545,000.00	33%	\$380,000.00	0%		0%
Money Matters	Phase 1	1	0%		100%	\$340,000.00	0%		0%
Options	Phase 1	1	100%	\$470,000.00	0%		0%		0%
Order Tracking	Phase 1	3	33%	\$830,000.00	67%	\$500,000.00	0%		0%
Orders	Phase 1	3	33%	\$830,000.00	33%	\$460,000.00	33%	\$130,000.00	0%
Product Management	Phase 1	4	75%	\$2,210,000.00	25%	\$250,000.00	0%		0%
User Interface									

図 2 : パフォーマンスを測定するキー・メトリックを提供する包括的なスコアカード

関連製品とサービス

オラクルの SOA ガバナンス・ソリューションは、自動化機能を使用して SOA インシニアチブの統合と成功を促進します。このソリューションは、一元管理されたリポジトリ、ポリシー実施、およびキー・パフォーマンス・ファクタの管理を使用して、SOA によるビジネス価値を構築するのに必要な基盤を提供します。

関連製品

- Oracle Enterprise Repository
- Oracle Service Registry
- Oracle Web Services Manager
- Oracle Management Pack Plus for SOA

お問い合わせ

[製品名を挿入]について、詳しくは oracle.com を参照するか、+1.800.ORACLE1 でオラクルの担当者にお問い合わせください。



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

Copyright © 2009, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。0109